

- 問1 長野盆地周辺の土地利用について、長野駅周辺の市街地から離れた山裾の傾斜地などでリンゴなどの栽培が盛んに行われている理由として、地理的な環境の観点から説明したものを選びなさい。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 冷涼な気候を活かして、キャベツなどの高冷地野菜を栽培するため | 2. 都市に隣接した平坦な土地であり、機械による大規模な農作業が容易なため | 3. 標高が低く水が得やすいため、大規模な水田開発に適しているため | 4. 水はけが良く、果樹の栽培に適した傾斜地や扇状地が広がっているため |
|-----------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 東京都中央卸売市場におけるレタスの月別取扱量の統計をみると、8月を中心とした夏季において、長野県産の取扱量が他県を圧倒して多くなっています。このように、標高が高い地域の涼しい気候を活かして、他の地域が栽培に適さない時期に野菜を出荷する農業形態を何といいますか。（2019年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|--------|---------|---------|
| 1. 高冷地農業 | 2. 二毛作 | 3. 促成栽培 | 4. 近郊農業 |
|----------|--------|---------|---------|
- 問3 日本の農産物の統計において、中部地方はレタスの収穫量が6月から10月の時期に突出して多く、他の地方と対照的な傾向が見られます。このように、標高の高い地域の涼しい気候を利用して、平地の出荷が少なくなる時期に栽培を行う農業形態を何といいますか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|--------|---------|---------|
| 1. 高冷地農業 | 2. 二毛作 | 3. 近郊農業 | 4. 促成栽培 |
|----------|--------|---------|---------|
- 問4 富山県にある黒部ダム の東側に位置し、富山・岐阜・長野・新潟の各県にまたがって南北に伸びる山脈があります。通称「北アルプス」とも呼ばれ、標高3000メートル級の山々が連なるこの山脈の名称として正しいものを選んでください。（2017年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 日高山脈 | 2. 木曽山脈 | 3. 飛騨山脈 | 4. 赤石山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問5 中部地方の製造品出荷額に関する統計において、愛知県は日本全国で第1位の規模を誇ります。この愛知県の工業において、出荷額の過半数を占めている主要な産業分野と、その中心的な工業都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| 1. 精密機械器具の製造が盛んで、諏訪市などがその中心である | 2. 化学工業の製造が盛んで、四日市市などがその中心である | 3. 輸送用機械器具の製造が盛んで、豊田市などがその中心である | 4. 金属製品の製造が盛んで、燕市などがその中心である |
|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
- 問6 中部地方の内陸部に位置する中央高地の気候について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 夏は太平洋からの湿った風の影響で雨が多く、冬は乾燥した晴天の日が多くなる。 | 2. 1年を通じて温暖で降水量が少なく、特に冬でも平均気温が5度を下回ることはほとんどない。 | 3. 冬は季節風の影響で雪が多く降るため、1年の中で冬の降水量が最も多くなる。 | 4. 冬の1月の平均気温が氷点下まで下がり、年間の降水量は少ないが冬に比べて夏に雨が多くなる。 |
|--|--|---|---|
- 問7 日本の伝統的な住居には、その土地の自然環境に合わせた工夫が見られます。冬の降雪量が非常に多い「豪雪地帯」において、家屋が雪に埋もれたり潰れたりするのを防ぐために、屋根の傾斜を急にした住居様式を何と呼びますか。（2016年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 土蔵造り | 2. 合掌造り | 3. 高床住居 | 4. 寝殿造り |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 日本の気候区分において、冬にシベリア方面から吹き込む北西の季節風が日本海の上空で水分を蓄え、山脈にぶつかると雪や雨を降らせる結果、冬の降水量が夏よりも多くなる地域を何と呼びますか。（2022年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 瀬戸内の気候 | 2. 中央高地の気候 | 3. 日本海側の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|-----------|------------|------------|------------|
- 問9 長野県などの標高が高い地域（高冷地）で行われている、夏の涼しい気候を利用して、平地での出荷が少なくなる夏から秋にかけてレタスなどの野菜を栽培する農法を何と呼びますか。（2018年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 施設園芸 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 石川県輪島市を中心に生産される「輪島塗」は、他の地域の漆器と比較しても非常に堅牢（丈夫）であることで知られています。その品質を維持し、製品の耐久性を高めるために行われている、この地域独自の技法に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|------------------------------------|---|
| 1. 木材を乾燥させずに加工し、漆を染み込ませることでひび割れを防いでいる。 | 2. 接着剤を使わずに複雑な木組みを行うことで、衝撃を吸収する構造にしている。 | 3. 鉄を高温で熱して叩き、不純物を取り除くことで強度を高めている。 | 4. 下地の工程で、地元で採れる地粉（珪藻土）を漆に混ぜて塗り、器を補強している。 |
|--|---|------------------------------------|---|
- 問11 中部地方の地理に関する学習において、岐阜県の内陸山間部にある集落について調べたところ、1995年にユネスコの世界文化遺産に登録されており、現在も伝統的な生活文化が守られていることがわかりました。この集落の名称として正しいものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 白川郷 | 2. 飛騨高山 | 3. 馬籠宿 | 4. 五箇山 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問12 新潟県は、農業産出額に占める「米」の割合が非常に高いことで知られていますが、このように特定の作物の生産に特化した大規模な農業が発達した背景として、地域の自然環境について説明したものとして適切なものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 火山灰が堆積した水はけの良い台地が広がっており、水田を整備するのに適した土壌であるため。 | 2. 冬でも温暖な気候を利用して、米の収穫後に野菜や麦を栽培する二毛作が古くから定着しているため。 | 3. 冬の積雪が春に豊富な雪解け水となり、広大な平野部で稲作に必要な農業用水を確保しやすいため。 | 4. 年間を通して降水量が極めて少なく、日照時間が非常に長いので、乾燥に強い品種の栽培に適しているため。 |
|---|---|--|--|
- 問13 中部地方の工業、特に中京工業地帯における「輸送用機械器具製造業」の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 自動車や航空機などの製造を指し、広大な用地と膨大な数の関連部品工場を必要とするため、裾野の広い産業構造を形成している。 | 2. 石炭や鉄鉱石を原料に鋼材を作る産業であり、高度経済成長期に大型の製鉄所が建設されたことで発展を遂げた。 | 3. 高度な技術を要する電子辞書やデジタルカメラの製造が中心であり、製品の軽量化により空港近くの内陸部に工場が集中している。 | 4. 海外から輸入した原油を加工して燃料や化学製品を作る産業であり、大規模な石油コンビナートが海岸沿いに形成されている。 |
|--|--|--|--|
- 問14 自然災害が発生した際に住民が迅速かつ安全に避難できるよう、地形や過去の災害記録に基づいて作成される地図があります。静岡市において、大谷川や金川などの河川周辺や沿岸部の浸水想定区域を示し、避難場所の位置や避難すべき方向などの情報を具体的に記載したものを何と呼びますか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|--------------|----------|-----------|
| 1. ハザードマップ | 2. バリアフリーマップ | 3. 都市計画図 | 4. マニフェスト |
|------------|--------------|----------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 水はけが良く、果樹の栽培に適した傾斜地や扇状地が広がっているため	長野盆地のような盆地の縁（ふち）にあたる山裾や扇状地は、平坦な盆地底に比べて水はけが良いという特徴があります。果樹栽培は過湿を嫌うため、こうした傾斜地や水はけの良い土地が選ばれて果樹園として利用されてきました。地形図上でも、等高線の間隔がやや狭くなる山裾の部分に果樹園の記号が集中していることから、土地の高さや傾斜と農業の結びつきを理解することができます。
問2	答え 1 高冷地農業	長野県の八ヶ岳山麓や浅間山麓などは標高が高いため、夏でも涼しい気候が保たれます。この自然環境を利用して、平地では気温が高すぎて栽培が難しい夏季に、レタスやキャベツなどの高原野菜を栽培・出荷しています。市場での供給が減る時期に合わせることで、有利な価格で販売する工夫がなされています。
問3	答え 1 高冷地農業	標高の高い地域（高原）の冷涼な気候を活かした農業です。宮崎県や高知県で見られる、冬の温暖な気候を利用して出荷を早める「促成栽培」とは対照的に、出荷時期を遅らせる「抑制栽培」の一種として、長野県のレタスやキャベツの栽培が代表例です。
問4	答え 3 飛騨山脈	中部地方の中央部には標高3000メートルを超える険しい山脈が南北に3つ並んでおり、これらは「日本アルプス」や「日本の屋根」と呼ばれています。そのうち最も北側に位置し、富山県の黒部ダム の東側にそびえるのが飛騨山脈（北アルプス）です。中央に位置するのが木曽山脈（中央アルプス）、南側に位置するのが赤石山脈（南アルプス）です。
問5	答え 3 輸送用機械器具の製造が盛んで、豊田市などがその中心である	愛知県は自動車工業を中心とした「輸送用機械器具」の生産が極めて盛んで、出荷額は長年にわたり全国1位を維持しています。特に豊田市は、世界的な自動車メーカーの本社や工場が集積する企業城下町として知られています。精密機械は主に長野県、金属製品（コトラリー等）は新潟県 の特色であるため、愛知県の特色と正しく区別する必要があります。
問6	答え 4 冬の1月の平均気温が氷点下まで下がり、年間の降水量は少ないが冬に比べて夏に雨が多くなる。	長野市などに代表される中央高地の気候は、海から離れた内陸部に位置しているため、季節による気温の変化が激しいのが特徴です。冬の寒さは厳しく、1月の平均気温が氷点下（マイナス）になることも珍しくありません。また、周りを高い山々に囲まれているため、季節風の影響を受けにくく、日本海側のような大雪や太平洋側のような極端な多雨にはならず、年間を通して降水量は少なめですが、冬よりは夏のほうが雨が多く降る傾向があります。
問7	答え 2 合掌造り	豪雪地帯である北陸地方や中部地方の山間部で見られる、掌（てのひら）を合わせたような形の急勾配な屋根を持つ住居を「合掌造り」と呼びます。高床住居は主に東南アジアなどの熱帯地域で湿気や浸水を防ぐためのもの、土蔵造りは火災から家財を守るための防火建築であり、地域の気候特性によって住居の形は大きく異なります。
問8	答え 3 日本海側の気候	冬、シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風は、対馬海流が流れる日本海を渡る際に水蒸気を多く取り込みます。この湿った空気が日本の背骨となる山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に大量の雪や雨をもたらします。北陸地方などの日本海側では、この影響で冬の降水量が夏を上回るのが大きな特徴です。
問9	答え 1 抑制栽培	長野県などの高冷地では、標高が高いことによる夏の涼しい気候を活用しています。これによって、平地では気温が高すぎて栽培が難しい夏から秋（6月～9月頃）にレタスなどの出荷時期をずらすことができます。このように、自然環境を利用して出荷時期を遅らせる栽培方法は抑制栽培と呼ばれ、宮崎県や高知県で行われる「促成栽培（出荷を早める方法）」と対比してよく出題されます。
問10	答え 4 下地の工程で、地元で採れる地粉（珪藻土）を漆に混ぜて塗り、器を補強している。	輪島塗が「堅牢」と言われる最大の理由は、下地作りにあります。輪島特産の地粉（じのこ）と呼ばれる珪藻土を焼いた粉を漆に混ぜて何度も塗り重ねることで、漆器の弱点である縁（ふち）などの摩耗しやすい部分を徹底的に補強しています。これにより、修理をしながら一生使い続けることができるほどの丈夫さが生まれます。他の選択肢は金属加工や木工技術の説明であり、漆器の技法ではありません。
問11	答え 1 白川郷	岐阜県の白川郷は、富山県の五箇山とともに「白川郷・五箇山の合掌造り集落」として世界遺産に登録されています。設問にある「岐阜県の内陸部」という条件に合致するのは白川郷です。飛騨高山は同じ岐阜県の伝統的な町並みで有名ですが、合掌造りの集落そのものを指す名称ではありません。また、馬籠宿は中山道の宿場町として知られる岐阜県の観光地です。
問12	答え 3 冬の積雪が春に豊富な雪解け水となり、広大な平野部で稲作に必要な農業用水を確保しやすいため。	新潟県は日本有数の豪雪地帯であり、冬に積もった雪が春の雪解け水となって信濃川などの河川を通じて越後平野へ供給されます。この豊富な水資源と、大川が運んだ肥沃な土壌からなる広大な平野という条件が揃っているため、古くから米づくりに特化した農業が発展してきました。なお、新潟県は冬の積雪により裏作が困難な「水田単作地帯」となることが多かった点も、米の割合が高い一因です。
問13	答え 1 自動車や航空機などの製造を指し、広大な用地と膨大な数の関連部品工場を必要とするため、裾野の広い産業構造を形成している。	輸送用機械器具製造業の代表例である自動車産業は、一つの製品を完成させるために数万点の部品を必要とします。そのため、中部地方には組み立て工場だけでなく、部品を供給する関連工場が数多く集まっており、製造品出荷額において他業種を圧倒する規模となっています。他の選択肢は、電気機械、石油化学、鉄鋼業についての説明です。
問14	答え 1 ハザードマップ	住民の安全を確保するために、自然災害による被害が予想される区域や、避難場所の位置、避難すべき方向などを具体的に示した地図をハザードマップ（被害想定図）と呼びます。静岡市のような沿岸部を含む地域では、地震に伴う津波の浸水想定を網掛けなどで視覚的に示すことで、迅速な避難行動を促す役割を担っています。